

08 神居まちづくり推進プログラム

地域目標

安心・安全で住みよいまちづくり

- ① 地域にある資源を発掘，最大限に活用する。 ② 地域の1人ひとりの力を高める。
 ③ 人のつながりや身近な支え合いを取り戻す。 ④ 市民と行政との協働で，地域力を育み，高め，
 ⑤ 元気な神居のまちづくりを目指す。 ⑥ 創造する。

三つの重点活動：① 世代間・地域間交流のための取組み

② 超高齢化社会に向けて地域で支え合う仕組みづくり

③ 次世代を担う子どもの育成のための取組み

※参考 旭川市都市計画マスタープラン
 (H29.2改訂)地域づくりの目標

・西地区(江丹別地区を含む)

～自然環境と調和し，地形を生かした良好な住環境づくり

～豊かな自然を生かした定住環境づくり

～農村と都市の交流による活力ある地域づくり

～自然や歴史に抱かれた体験型レクリエーションの拠点づくり

1 地域の特性

- 市内で最も古い歴史があり，地域の遺産が多い。郊外に豊かな自然環境や田園風景があり，丘陵地帯から市中心部への素晴らしい眺望が望める。
- 地域の高齢化率は郊外(神居雨紛，台場，西神居)はもちろん中心部(神居中央，神居東，忠和)においても市全体を上回っているが，住民の地域に対する愛着が強く，交流が活発で連帯感がある。
- 中心部では福祉施設・医療機関が充実しており，高齢者に優しい地域である。ただし全般に市内でも冬季の降雪量が多い地域でもある。
- 公園やスキー場などスポーツ・レクリエーション施設が整備されており，郊外に特色のある店(農業関係を含む)がある。
- 長く居住している住民が多く，神居地域の過去や現在についての認識が広く共有されている。地域の教育，観光，レクリエーション施設が縮小傾向にある中で，多くの住民が地域に元気がなくなつたと感じており，ルネサンス(再生)につながる取組を求めている。

2 地域の基本情報

- 人口 29,652人 [5 位]
- 世帯数 16,410世帯 [5 位]
- 0～14歳人口 9.5% [11 位]
- 15～64歳人口 51.1% [12 位]
- 65歳以上人口 39.4% [3 位]
- 町内会加入率 61.7% [8 位]
- 町内会数 115町内会
- 市民委員会数 6地区
(神居中央，神居東，忠和，神居雨紛，台場，西神居)
- 地域包括支援センター 1施設
(神居・江丹別)
- 地区社会福祉協議会 6地区
(神居中央，神居東，忠和，神居雨紛，台場，西神居)
- 民生委員・児童委員協議会 3地区
(神居東，神居西，忠和)

※ 数値は，令和5年4月1日現在

※ 順位は，15地域中で数値が大きいほうを上位とする

主な市有施設	市全域を対象とした施設	農業センター(花菜里ランド)，富沢ふれあいの家
	主に地域住民を対象とした施設	神居支所，神居古潭出張所，神居住民センター，忠和地区センター，西神居会館，神居児童センター
	文化・スポーツ施設	神居公民館，神居公民館上雨紛分館，忠和公園体育館，忠和テニスコート，カムイスキーリンクス
子育て教育施設	小・中学校	神居小，雨紛小，富沢小，台場小，神居東小，忠和小，神居中，神居東中，忠和中
	高校・大学特別支援学校	
安全安心の心施設	警察署・消防署	交番(神居，忠和)，神居古潭駐在所，南消防署忠和出張所
	消防団	第16・第17・第18・第19分団
	除雪センター	神居除雪センター
地域の特徴的な施設		カムイの杜公園，伊ノ沢市民スキー場，サンプレゼントパーク，旭川育児院

3 地域資源と特色のある取組

■ 地域資源

- かむい中央公園（神居中央） ●はす池公園（神居中央） ●カムイの杜公園（神居中央、神居東）
- 神居東公園（神居東） ●忠和公園（忠和）
- 景観（台場・高砂台・観音台からの眺望，雨紛の田園風景）（全域）
- 神居古潭の吊り橋など（西神居） ●ニコラスタワー（台場） ●オロウェン川上流の滝（西神居・豊里地区）
- 富沢・西神居・神居古潭の果樹園 ●富沢クロスカントリースキーコース（神居中央、神居東）

4 地域の現状と課題解決のための取組・市への要望等

■ 福祉，子育て，健康づくり，地域の支え合いの強化

地域で認識している諸課題（地域の課題）	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況
【優先】高齢社会の地域生活条件の悪化 ～地域で支え合い，助け合って問題を解決する共助力の低下（地域コミュニティ力の衰退） ～社会的なつながりが弱まった世帯の増加 ～無縁社会化の進展により，家庭や地域で担っていた機能の「外部化」「商品化」 ～独居高齢者，引きこもり高齢者，認知症高齢者の増加 ～高齢者，児童，障がい者などの虐待問題と無縁社会 ～高齢者消費被害（高齢者を狙った悪徳商法） ～生活困窮者や制度の狭間にいる生活不安や生活困難を抱える市民の増加 ～小型スーパーや商店街の衰退で生活圏での買い物不便（買い物難民） ～安心して住み続けられるための生活環境の悪化（交通，除雪など）	・安心見守り活動の実施 ・高齢者ふれあいサロン，認知症カフェ等の開催 ・福祉関係の勉強会，研修会，懇談会等の開催 ・認知症高齢者等を検索する「SOSネットワーク」の構築（忠和） ・地域ボランティア養成研修会の実施 【優先】地域食堂の開設（神居中央，神居東，忠和，神居雨紛） 【優先】共生施設「みんなのおうち」の開設（神居中央） ・孤立，引きこもり防止のため地域で集まる場所の開設（空き家や空き店舗の活用） ・高齢者給食サービス，高齢者に食事を提供するコミュニティレストラン ・弱者向けの除排雪活動，買い物や家事の援助 ・認知症サポート養成講座，認知症介護・医療セミナーの開催（認知症支援の人材育成と発掘） ・地域福祉を支える団体等とのネットワークの構築	○ ○ ○ ○（H29～） ○（H22～） ○（H29～） ○（H30～） — — — — —
【優先】子ども（子育て世帯）の孤立化 ～少子高齢化・人口減少が進む中，女性の社会進出等により子どもを生ま育てる環境の変化 ～子育てに不安を感じている保護者の増加 ～児童虐待や子どもの貧困といった問題の顕在化 ・農村集落等のコミュニティ維持（限界集落）（雨紛，西神居）	・子どもの貧困対策にもつながる地域での学習活動など子どもの居場所づくりの取組の充実 ・認可保育所や留守家庭児童会の待機児童の解消と保育士等の人材確保	— — —

■ 教育，文化，スポーツ振興

地域で認識している諸課題（地域の課題）	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況
・子どもたちの外で遊ぶ機会の減少	・子どもたちへの多様な活動や体験機会の提供（自然体験，環境学習など）	—

■ 特色のある取組

- 雨紛囃子及び雨紛子囃子(保存会) (神居雨紛)
- 忠和地区市民委員会の防災活動
- 地域の祭(夏まつりinカムイ, 忠和祭, 神居東夏まつり, 神居東地区ふれあいフェスティバル, ふるさとカムイふれあいフェスティバル, 雨紛ふれあいパークゴルフ大会, 台場ふれあい祭りなど)
- 神居神社例大祭 (全域) ●こたんまつり

は令和5年度の協議結果により, 追加・修正等を行った項目

実施主体	備 考	市への要望・地域からの提案
各市民委員会 (地区社会福祉協議会)		
忠和地区市民委員会		
神居・江丹別地域包括支援センター		
神居地域支え合い事業実行委員会		・子ども食堂や地域食堂を実施している団体等への財政的支援(増額)
NPO法人ワーカーズコープ ハートフレンドの会		
神居・江丹別地域包括支援センター 各市民委員会, 認知症ケアの専門職		・福祉除雪サービス, 高齢者等屋根の雪下ろし事業, 高齢者等住宅前除雪事業の整備充実
市民委員会, 地区社協, 民児協 福祉事業者, 生活支援コーディネーター		・福祉や介護に関わる人材の確保に向けた取組と体制の充実
		・複合的な課題に対応できる福祉体制づくり(地域包括・障がい者相談・自立サポートなど)
		・子育てに関する様々な問題やニーズを捉えた効果的な施策の展開

実施主体	備 考	市への要望・地域からの提案
		・伊ノ沢スキー場の利用促進
		・神居スキーリンクスの整備と利用促進
		・神居古潭サイクリングロードの早期開通

■ 地産地消, 商店街の振興, 魅力発信, 賑わいづくり

地域で認識している諸課題(地域の課題)	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況
・廃校など活用されていない施設の増加		—
・眺望など地域の魅力発信のさらなるPR(郊外3地区)	・景観, 眺望を生かした観光PR(観音台, 高砂台, 台場, 神居古潭など)	—
	・グリーンツーリズムによる活性化(農家への体験宿泊など)	—
・基幹産業の衰退, 地元商店街に元気がない	・地元商店街を地元の人に利用してもらえるような仕掛けづくり	—
・郊外型大型商業施設の出店, 商店主の高齢化や後継者不足	・食の観光づくり, 優れた農産物のPR(神居雨紛, 西神居)	—
・就労場所の不足, 若者(特に男性)の働く場所の確保	・若者が神居地域に来るような仕掛けづくり	—
・若者, 女性及びシニア世代の人材育成と確保	・農業やものづくり産業など担い手の育成及び確保	—
・獣害の増加(シカ, アライグマ等)		—

■ 基本的な生活環境の確保, 環境保全, 事故・犯罪の防止, 防災

地域で認識している諸課題(地域の課題)	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況
・地域における防犯対策	・緑化活動, 清掃活動の実施	○
・子どもたちの登下校や休業時の防犯対策	・「愛のパトロール」等の防犯活動の実施	○
・除排雪体系の確保	・地域除雪事業の実施(忠和)	○(H13~)
【優先】防災意識の低さ(災害への不慣れ)	・防災マップ, 防災ハンドブックの作成と配布(忠和)	○(H23, H27)
【優先】ハザードマップ等の防災情報の地域住民への周知	【優先】防災意識や地域防災力を向上するための取組の実施	○
【優先】避難行動要支援者の把握と緊急時の対応	・災害の歴史の検証, 浸水・土砂崩れ等危険箇所の確認	○
【優先】ゲリラ豪雨による浸水被害や土砂災害の発生, 大規模停電や断水時の対応	・防災避難訓練の実施	—
・消防団の強化及び自主防災組織の育成や避難行動要配慮者への支援の充実	・自主防災組織づくり	—
	・自主防災組織に対する研修の実施, 地区防災計画等の策定	—
・公共交通機関の衰退		—
・車を運転しなくなること(免許返納)による, 買い物や通院など生活面での不自由		—
・住宅街に出没するヒグマの増加		—

■ 郷土愛や誇りの醸成・コミュニティ活性化(世代間交流)

地域の課題	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況
【優先】地域の絆や「隣近所のつながり」などのコミュニティの機能の低下と地域活動の停滞・硬直化	・夏まつり(ふれあいフェスティバル, 盆踊り大会等)の開催	○
・町内会等の地域活動の担い手不足と高齢化	・市民委員会役員の情報交換会の開催(町内会の良い事例や福祉のマニュアルなどを紹介して広める)	—
・多様な地域主体との連携及びネットワーク不足	・社会福祉法人等との協働やICTを活用した地域活動の負担軽減やサポートの充実	—
・情報の発信, 収集, 共有力不足	・気軽に情報交流する場「まちかど井戸端会議」の設置	—
・困りごと相談窓口の敷居が高い	・町内会等による困りごとの気付きや見守り活動の推進	—
・人口減少, 少子高齢化, 若年層の流出	・異世代交流主体のイベントの実施	○
・子どもの地域活動への参加機会の減少	・子どもたちと一緒に企画する地域活動づくり	—
・郷土芸能の後継者不足	・郷土史料, 郷土芸能の保存支援	—

実施 主体	備 考	市への要望・地域からの提案
		・旧東海大学跡地の利用促進
		・優良な農地の維持及び保全していく取組
		・若年層の雇用環境の整備及び高齢者の就業の場の確保となる企業誘致
		・動物被害の軽減, 駆除に関する対策支援

実施 主体	備 考	市への要望・地域からの提案
各市民委員会		
各市民委員会		
忠和地区市民委員会		・除排雪体制の更なる充実
忠和地区市民委員会		・防災対策の充実, 地域防災力の向上, 災害発生時の地域への迅速かつ正確な情報伝達
各市民委員会		
忠和地区市民委員会		
		・公共交通機関の維持, 「地域の足」の確保促進
		・動物被害の軽減, 駆除に関する対策支援(再掲)

実施 主体	備 考	市への要望・地域からの提案
各市民委員会		・町内会の加入促進と地域活動の活性化
		・市民活動に関する情報の発信と市民への周知
各市民委員会青少年育成部		
雨紛囃子保存会など		

5 過去の取組

実施年度	取組・テーマ	実施主体	主な内容
H22	「神居遺産マップ(開村120年記念)」の作成	東海大学神居マッププロジェクト	東海大学学生の「神居マッププロジェクト」に作成を依頼。3,500部印刷。全町内会に回覧, 小中学校に配布。
H23	「老いを豊かに暮らすまちづくり」事業の実施	「老いを豊かに暮らすまちづくり事業」実行委員会	介護予防と出前相談(11月9日, 66人), 認知症と高齢者の防災に関する講座(11月17日, 58人), 男の料理教室(11月11日, 12日, 19日, 計61人)
H24	「青少年レクリエーションゲーム大会」の開催	神居まちづくり推進協議会	2月17日に神居小学校体育館で開催。地区子ども会がリーダーとなって皆で遊べるゲームを実施。参加者70人。
H24～R1	「カムイ(まち協)新聞」の発行	カムイ(まち協)新聞編集委員会	地域情報やまち協での取組を掲載した「カムイ(まち協)新聞」を全18号(号外と特集号を含む)を発行した。
H25	「異世代交流ウォークラリー大会」の開催	神居まちづくり推進協議会	6月16日に開催。「神居遺産マップ」等を基に, 支所を出発してチェックポイントを見て回るイベント。参加者58人。
H25～28	「カムin支所マルシェ」の開催	神居まちづくり推進協議会	支所正面玄関前駐車場で地域の野菜や畜産物等の販売など。H25年は3回(8月24日, 8月31日, 9月7日), H26～28年は9月に1回開催。来場者はH25年800人, H26年500人, H27年523人, H28年345人。
H26	「子どもの遊び場マスタープラン」の作成	神居まちづくり推進協議会	神居地域63箇所の公園の実態調査を行い「遊び場調査カルテ」及び「子どもの遊び場マスタープラン」を作成。12月に「遊び場子ども会議(中学生会議)」を開催し, 遊びや遊び場に関する子ども8人の意見を聴取。
H26	「孤立死ゼロを目指すシンポジウム」の開催	神居まちづくり推進協議会	11月26日に神居公民館で開催。札幌のNPO法人の基調講演と, 地域で安心見守り活動に関与している5人のシンポジストの活動報告。参加者96人。
H26～30	公園遊び再生のためのバスケットゴールの設置	神居子ども育成事業実行委員会	公園で遊ばなくなった中・高生のために, 夏季にかむい中央公園にバスケットゴールを設置した。
H27	「消費者被害から身を守るための講演会」の開催	神居まちづくり推進協議会	10月28日に神居公民館で開催。寸劇と中央警察署の講演, 成年後見制度の説明。参加者45人。
H27～29 R1	「かむい遊びの学校」の開催	神居子ども育成事業実行委員会	9月29日にかむい中央公園で, 外で遊ぶ機会が少なくなった子どもたちを対象に, 野外での集団遊びを実施。参加者43人。
H28	「健康パークinカムイ」の開催	神居まちづくり推進協議会	9月10日に神居公民館及び支所玄関前駐車場で実施。高齢者や障害者の疑似体験コーナー, 介護及び認知症予防の講話や体操, 薬や介護に関する相談コーナーなど。来場者400人。
H29	「神居地域の防災を考える研修会」の開催	神居まちづくり推進協議会	10月1日に神居住民センターで開催。市防災課と旭川地方気象台の講話。参加者は町内会役員86人。
H30	「かむい防災学習会」の開催	神居子ども育成事業実行委員会	子どもたちが楽しみながら防災を学習できる研修会(避難食づくり, 空きビンを使ったあかり作り)の実施。小学生6人を含む21名の参加。
H30	子ども朝活事業の実施	神居地域子ども朝活事業実行委員会	神居地域の子どものために, 夏休みなどの長期休暇中の乱れがちな生活習慣を望ましいものにするため, 学習支援等を行った。計51人の小学生が参加した。
H30～R1	「神居雨紛地域の防災を考える研修会」の開催と防犯旗の作成	神居雨紛・台場・西神居地区まちづくり事業実行委員会	災害への心構えと台風19号被災地派遣報告の講演。防犯旗を作成し, 地域に掲示した。
H30～R1	忠和地区防災コミュニティ事業の実施	忠和地区防災委員会	防災研修会及びDIG・HUGの実施と「くらしの防災知識～いざという時のために～」を作成し全戸配付した。

実施年度	取組・テーマ	実施主体	主な内容
H30～R2	神居東地区防災事業の実施	神居東地区市民委員会 防災特別委員会	水防災研修会の開催(毎年度)。水防災の意識調査を実施し、「こんなときどうする」Q&Aを作成し配付した。
R1	「異世代交流大運動会」の開催	神居中央地区 市民委員会	7月27日に雨天のため神居小体育館で、ヨーヨー釣り、かき氷早削り、ダンシング玉入れなどを実施。参加者130人。
R1	日本在来馬北海道和種(道産子)とのふれあい事業の実施	神居雨紛・台場・ 西神居地区まちづくり 事業実行委員会	6月16日にポニーばん馬大会実施に合わせて、道産子の顔を撫でたりにんじんを与えるなどふれあいの機会を設けた。
R1	「秋のカムイ感謝祭」の開催	神居雨紛・台場・ 西神居地区まちづくり 事業実行委員会	9月8日にカムイスキーリンクスで、地元の農産物を味わうイベント、アウトドア体験としてロープワーク教室や草の茂るゲレンデや林道などの散策を実施。
R4	忠和地区防災コミュニティ事業の実施	忠和地区防災委員会	防災研修会及びDIG(災害図上訓練)の実施と「もしものときの防災ハンドブック」を作成し全戸配付した。
R4	逃げ遅れゼロの地域づくりプロジェクト事業(忠和地区)の実施	忠和地区防災会議	防災ワークショップやグループワークを実施し、「忠和地区防災計画」及び「忠和地区防災マップ」を作成した。

6 地域まちづくり推進協議会の周知・広報

- 市ホームページ内の掲載及び『カムイ（まち協）新聞』の発行（神居中央・神居東・忠和地区は町内会班回覧，神居雨紛・台場・西神居地区は町内会加入世帯全戸配布，地域内施設への掲示）等により，周知・広報を行っている。

・ 神居まちづくり推進協議会ホームページアドレス

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/408/machikyou/d063336.html>

・ QRコード

